

石見銀山 まちあるきマップ

代官所ゾーン編 (約90分)

代官所ゾーン

江戸時代、大森には代官所を起点とした町並みが約1kmにわたりつくられていました。現在でも、代官所跡の周辺には、代官所とかかわりの深い遺跡や文化財が数多く残されています。

1 代官所跡(石見銀山資料館)

石見銀山に派遣された代官たちの役所兼住居跡。1815年築の表門と門長屋は全国的にも希少です。館内では、石見銀山の歴史を詳しく紹介しています。〈有料〉

2 城上神社

大森の氏神様。拜殿の天井に描かれた龍の下で拍手を打つと、まるで龍が鳴いているかのような音がします。金色の襖は代官所にあったといわれています。



- 代官所関連
- 武士関連
- 町人関連
- 宗教関連

3 重要文化財熊谷家住宅

代官所の御用商人を代々つとめた石見銀山で最も有力な商家です。季節や行事に合わせたしつらいで、日本の伝統的な暮らしを伝えています。〈有料〉

本堂構の経蔵のレリーフは見事だよ

代官所に用事のある人が泊まったよ
郷宿はこの近くに何軒もあったよ

銀を納めた蔵につながっていたよ

代官所の祈願寺だよ
町並みが一望できるよ

大森でなくなったお代官様のお墓だよ

井戸代官が神様としてまつられているよ

